

理系 地理B (第3学年58回生) 授業プリント () 等用語一覧

世界のエネルギー・鉱産資源 資源・エネルギー問題 (P266~P292)									
1	エネルギー革命	2	石油代替エネルギー	3	新エネルギー	4	化石燃料	5	古期造山帯
6	露天掘り	7	坑内掘り	8	エネルギー革命	9	世界文化遺産	10	新期造山帯
11	パイプライン	12	タンカー	13	国際石油資本	14	資源ナショナリズム		
15	石油輸出国機構 (OPEC)			16	アラブ石油輸出国機構 (OAPEC)			17	第1次石油危機
18	第4次中東戦争	19	クリーンエネルギー	20	LNG船	21	シェールオイル	22	シェールガス
23	シェール革命	24	オイルサンド	25	メタンハイドレード	26	冷却水:海水	27	チェルノブイリ
28	火主水従	29	水主火従	30	原子力	31	自然	32	再生可能
33	自然条件	34	バイオエタノール	35	レアメタル	36	都市鉱山	37	
Work 01									
エネルギー革命 石油 石炭 確認埋蔵量 可採年数 石油									
Work 02									
①エネルギー革命 石油 7 低下 石炭									
②A:第1次石油危機 B:第2次石油危機									
③原子力発電									
Work 03									
A:中国 B:アメリカ合衆国 C:インド D:ロシア E:ブラジル F:フランス									
G:カナダ									
Work 05									
③75%									
Work 07									
①① (石油危機) ② (世界金融危機)									
②① (北海) ② (シベリア) (アラスカ)									
Work 11									
A (石油等) B () C (原子力) D (LNG) E (石炭) F (新エネ等)									
Work 15									
①偏西風など、年間通して安定して風力を得られること。									
②新期造山帯など内的営力が得られること。									
Work 19									
<p>地熱発電開発が進んでいない理由として2つ考えられる。1つ目が「温泉街」の存在である。地熱発電所建設に適する所には既に多くの温泉街があり、景観問題、そして湯量の減少に繋がりがねないといった問題などがあるからである。2つ目が「国立公園」の存在である。長崎県の雲仙のように、地熱発電所建設に適する所は国立公園に指定されている所が多く、様々な規制がのしかかり、建設・稼働へと結びつけることが困難になっているからである。</p>									

<p>世界のエネルギー・鉱産資源 資源・エネルギー問題 (P266~P292)</p>
<p>Work 20</p> <p>①A (中国) B (日本) C (インド)</p> <p>②リーマンショックによる世界同時金融危機</p>
<p>Work 21</p> <p>産出 粗鋼生産 輸入国</p>
<p>Work 22</p> <p>鉄鉱石：産出・輸入、粗鋼の生産第1位は中国</p> <p>ボーキサイト：・アルミニウムの原料 ・熱帯地域に多く産出</p> <p>ニッケル鉱：特殊鋼（ステンレス）の原料</p> <p>銀鉱：スペインがメキシコを植民地支配した目的</p> <p>ダイヤモンド：産出量の単位が異なる</p>
<p>Work 23</p> <p>①カナダ ②ロシア ③中国 ④日本</p>
<p>Work 24</p> <p>①日本 ②インド ③カナダ ④フランス</p>
<p>Work 25</p> <p>①原油の産出量 ②原油の輸入料 ③天然ガスの産出量 ④天然ガスの輸入料</p>
<p>Work 26</p> <p>問題にミスがあるため、解答しないこと。</p>